

アセットマネジメント技術講習会 2018 開催報告

2018年9月3日（月）～5日（水）の3日間、京都大学産官学連携本部東京日本橋サテライトオフィスにて、「アセットマネジメント技術講習会 2018－アセットマネジメント技術の最新潮流－」を開催しました。

アセットマネジメントシステムの国際規格 ISO 55000 シリーズが 2014 年 1 月に発行されてから 4 年余りが経過、これに対応した JIS 規格の発行も既になり、日本国内における ISO 55000 シリーズの普及が加速度的に進んでいます。さらに、昨年度には、一般社団法人日本アセットマネジメント協会 (JAAM) が設立され、国内の推進母体としてアセットマネージャーの検定試験等の活動を開始するなど、国際社会における動きを踏まえたアセットマネジメントの普及と高度化に取り組んでいます。

このような流れの中、一般社団法人京都ビジネスリサーチセンターは、センター内に「アセットマネジメントインスティテュート (AMI)」を創設し、2018 年より JAAM と連携をとりながら世界的水準のアセットマネジメント技術を開発するとともに、システムの高度化と社会的実装に関わる活動を進めています。

本講習会は、2011 年から継続して行われてきたもので、毎年、その時の状況に応じて内容を変えながら実施されています。8 年目となる本年は、ISO 標準のインフラアセットマネジメントを行う際に必要となるマネジメント技術に焦点を当て、ISO 型アセットマネジメントの基本的な概念を始め、インフラデューデリジェンス、成熟度評価、プロファイリング、ベンチマーキング等の活用と大規模修繕計画等における最先端のマネジメント技術について、事例検証を通じて紹介いたしました。

講習会には、ISO やアセットマネジメント業務に携わる実務者、アセットマネジメントに興味を持つ学生など 65 名が参加し、真剣に講義に聞き入っていました。

初日の講義終了後には意見交換会も開催され、活発な意見交換・交流が行われました。

講習会のプログラムは、以下の通りです。



AMI 所長 小林潔司先生

第1日目 9月3日 (月)	
10:00-10:30	受付
10:30-10:40	開講挨拶
10:40-11:40	1時限目 「新世代のアセットマネジメント」 小林 潔司 (京都大学, AMI所長)
12:40-13:40	2時限目 「アセットデューデリジェンス」 竹末 直樹 (JAAM)
13:50-14:50	3時限目 「アセットマネジメントにおける意思決定の方法 (下水道に関する米国等の指針から)」 藤木 修 (京都大学)
15:00-16:00	4時限目 「成熟度評価の理論」 大島 都江 (JAAM)
16:10-17:10	5時限目 「成熟度評価の実際」 松島 格也 (KBRC/AMI)
17:30-19:00	懇親会 (意見交換会)
第2日目 9月4日 (火)	
10:00-10:20	受付
10:30-11:30	1時限目 「アセットプロファイリング」 中谷 昌一 (KBRC/AMI)
11:40-12:40	2時限目 「アセットプロファイリングの実際」 白戸 真大 (国土交通省 国土技術政策総合研究所)
13:40-14:40	3時限目 「センサーモニタリングの活用」 水谷 大二郎 (KBRC/AMI)
14:50-15:50	4時限目 「ベンチマーキングの理論と実際」 貝戸 清之 (KBRC/AMI)
16:00-17:00	5時限目 「ベンチマーキングの発展 (フロンティア分析)」 水谷 大二郎 (KBRC/AMI)
第3日目 9月5日 (水)	
10:00-10:20	受付
10:30-11:30	1時限目 「大規模修繕計画の方法」 貝戸 清之 (KBRC/AMI)
11:40-12:40	2時限目 「大規模修繕計画の実際 (NEXCO西日本)」 梶間 厚邦 (西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社)
13:40-14:40	3時限目 「大規模修繕計画の実際 (阪神高速道路)」 渡辺 尚夫 (阪神高速道路株式会社)
14:50-15:50	4時限目 「海外展開 (不完全データへの対応)」 青木 一也 (KBRC/AMI)
16:00-16:30	5時限目 「JAAM活動の展開」 小林 潔司 (JAAM会長)
16:30-16:40	閉講挨拶



第1日目講義「成熟度評価の実際」
松島格也先生



第2日目講義「アセットプロファイリング」
中谷昌一先生



第2日目講義「ベンチマーキングの理論と実際」
貝戸清之先生



第3日目講義「海外展開(不完全データへの対応)」
青木一也先生



講習会当日の会場の様子